

平成30年度 こばとこども園 教育活動等に対する学校評価

平成31年2月21日

- 1 こども園の教育目標 …… 明るく素直な子
- ・思いやりのある子
 - ・進んで運動や遊びに取り組む
 - ・自分で考え、のびのび表現できる子
- 2 本年度の重点目標 …… 夢中になって遊ぶ子
- 満3歳 園生活(遊び)を楽しむ
 - 年少 友だちと楽しく遊ぶ
 - 年中 遊びに喜んで取り組む
 - 年長 進んで活動に取り組み、最後までやり通す
 - 年長 感じた事・考えた事を表現する

※評価点 A(十分に成果があった)・B(成果があった)・C(少し成果があった)・D(成果がなかった)

(No. 1)

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員
		評価点	園としての反省と改善点	御意見
1. 教育・保育の計画性	①園の教育理念・教育方針を理解している	3.1	理解しているつもりでも、わかっていない・見えていない点があるので、皆で共通理解していきたい	明るく素直な子を目指して保育中の子どもたちの姿から(ことば、のびのびと生活する)読み取れた。 こども園となっても各幼稚園時代に掲げていた、教育方針、行事等を維持できるように取り組んでいる。 教育の計画性については全職員が全てを理解することにより非常に難しいことです。個人評価としてはとても良い点数だと思います。見学している中で、子どもたちの笑顔、楽しそうにしている子たちばかりでした。先生方も教育方針は理解しており、小さなところまで目が行き届いているからこそ、子どもたちが元気に過ごせていると思います。こども園になって一年目ですが、これからも子どもたちのことを思って保育に取り組んでいっていただきたいです。
	②認定こども園教育・保育要領の理解に努めている	2.9	こども園になり、改めて理解に努めたい。	
	③園の教育目標や教育・保育要領を元に教育課程や指導計画を立てている	2.9	計画は、先輩教諭に相談しながら考えるようにしている。	
	④乳幼児の発達段階や実態などをベースに、歳児ごとの指導計画を考え作成している	2.9	今後も、発達段階や実態をみて計画をたてていきたい	
	⑤子どもの生活や動き・思いを大切に環境構成を工夫している	3.1	子どもの主体性を大切に考えている	
	⑥幼児期の終わりまでに育てたい10の姿や小学校との接続を意識している	2.6	育てたい姿はイメージして保育しているがあまり小学校まで意識していない	
2. 保育の在り方・子どもへの対応	①朝の登園時には特に視診を大切に、子どもの体調が悪くないか確かめている	3.6	遅番の時は、十分にできていない	2月なのに、素足で活動する子どもの姿には感動した。子どもの力強い姿を目指して努力、工夫している指導の姿が多くみられた。子ども達の笑顔が絶えない。孤立がないのが素晴らしい。 こども園になり、先生が忙しそうなので大変だと思う。 子どもに対する心構えはもう少し点数が高い方がいいと思いますが、奥ゆかしさからかみれません。 子どもの体調管理は充分にできていると思います。パステルメールでの案内も良いと思いますし、これからも継続して欲しいです。姉妹園との交流もマラソン大会や雪見遠足等ありますが、確かにもっと違う形で交流を深めることもあればと思います。
	②一人ひとりの思いを大切に受け止め、個に応じた支援を心がけている	2.8	心がけているが、個々に適しているかわからない	
	③遊びこめるような環境や時間への配慮をし、子どもの自主性・自発性を大切にしている	2.5	行事におわれて自由遊びの時間がとれない。行事の見なおしが必要	
	④行事や活動を通して、子ども同士のかかわりや異年齢児との交流を大切にしている	2.6	姉妹園との関わりをもっと持ちたい	
	⑤教職員全員が、全園児について理解していくように工夫や努力をしている	2.9	子どもたちの環境の変化・体調等、連絡不十分にならないよう気を付けたい	
3. 教職員としての能力や良識・適正	①教職員としての話す力や聞く力の向上を意識している	3.1	まだまだ不足している点もある。	教える側の前向きな姿勢や、意欲のある姿なくしては目指す子どもは育たないと実践を見てつくづく思った。 日頃の教職員の研修の積み重ねが各所で見られた。 対人対応力に優れた職員が多く、職員一人ひとりの資質は高い。 新しい試みの中で戸惑いもあると思うが、良いコミュニケーションの中でクリアにしていってほしい。
	②子どもや、保護者との対応には、公平さをかかさずに平等に接している	3.6	公平さは欠かさないようにしている	
	③自らの健康に配慮し、爪が伸びていないか等、保育上での安全性にも気をつけている	3.4	配慮はしているが、感染性に罹ってしまった	

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員
		評価点	園としての反省と改善点	御意見
3. 教職員としての能力や良識・適正	④教職員同士のコミュニケーションを円滑にし、片寄った人間関係を作らないようにしている	3.1	助け合ったり、感謝をわすれないような関係を作るよう接している。	先生方自身の個人評価はこの位が良いです。あまり高いのも信用できないです。先生方にはとても良くやったださっていると思います。我が子のお話を聞いても「先生すきー」と良く言っていますので、子どもたちの事を想いながら接して下さっていると思います。先生方も見ているととても仲が良さそうで安心します。運動会や発表会でも保護者と同じように子どもたちの頑張りを喜んでいきます。
	⑤子どものささやかな成長を見取り、それを喜ぶことができる	3.7	保護者にも伝え共有するよう心がけている。	
	⑥園の子どものことだけでなく、自然や社会の出来事にも興味がある	3	新聞・ニュースなどで、こども園の話題や無償化などの新しい情報収集に努めたい。	
4. 保護者への対応	①子どもの様子や園情報は、直接話したり、電話・連絡帳等を使ったりして保護者に適切に伝える	3.4	成長したことを伝えるよう心がけている。	バスメルメールによりコミュニケーション方向がGOOD。 良識の変化が最近特に気になっています。私の年齢が高いこともありますが、保護者への対応は最近特に難しくなっています。私の職場でも毎日保護者様の苦情が絶えません。新しい経験を経てより良いものへ(突っ込んでいきます、じっくり待ちましょう) 保護者会からの提案、分からないことは親身になって対応して下さりとても助かりました。個人情報に関してはこれからも取り扱いには十分注意をお願いしたいです。
	②保護者との会話は、正しい日本語・敬語で語りかけ、相手の話には謙虚に耳を傾けている	3	コミュニケーションを大切にしながらも伝え方や言葉使いは気をつけたい	
	③園児や保護者の個人情報の管理については園の方針に従い、情報が流失しないようにしている	3.8	気を付けている	
	④保護者からの具体的な意見・要望には適切に対応し、上司に連絡・報告・相談をする	3.3	何かあれば上司に相談している。又、解決策も一緒に考えている。	
5. 地域の自然や社会との関わり	①園へ見学に来た人に、園の教育方針等を質問されても、きちんと答えられることができる	2.8	こども園に移行し、わからない・曖昧な点がある。しっかり把握したい。	HPの発信が充実している。 地域の方々のご協力は不可欠なものと思います。本日の話し合いの中にもありますが、地域の方々や保護者、園と共有しあえることはもっと協力をお願いします。
	②子どもの教育のために、利用したい地域の施設や機関、素材について理解している	2.5	あまり詳しくない。もっと勉強したい。	
	③地域開放や子育て支援について、具体的な内容を理解している	2.3	担当になり、勉強になったことが多い	
6. 安心と安全	①ヒヤリハットの事例については振り返りを行い、大きな事故につながらないようにしている	2.5	園内で報告し合い、気を付けている。怪我や事故が無くなるようにしていきたい。	素晴らしい施設の中で基本となると思われる安全、安心が実践できると思う。 ピプスの取り組みが◎。安全への配慮の姿勢がしっかり伝わっている。 全職員の意識の充実を望みます。 走り回ったり、転んだりするとうしても怪我はつきものかなと思いますが、大きな事故につながることを無いう子どもたちが安心して過ごせる園をこれからもお願いします。
	②安全点検、検食、訓練等は適正に実施対応し、安全意識・防災意識を高めている	3.2	今年は「安全」を強化した。定例化した訓練も身につけてきたことが多い。	
7. 研修と研究	①遊びと生活の専門性(職務の専門性)を高め、知識や技能を身につけるよう研修している	3.1	もっと、技術的な幅をひろげ、引き出しをふやしていきたい。	各教室の掲示物が子どもらしい、しかも個性的なものがたくさん見られた。日頃の教職員の研修の具体的な表れであろうと思う。 今後もより多く知識と技術の研鑽を望みます。いつも同じ遊びばかりですと、子どもたちも飽きたりしてしまうと思うので、新しいこと、良いことはどんどん取り入れてほしいです。先生方のお互いのコミュニケーション、駿河台との連携も大切になってくるかと思っておりますので、笑顔があふれる園を目指して行って欲しいです。
	②日々の実践を見合い検討・反省・評価を加え、教育・保育の質の向上に繋げている	3.1	教材研究の事案を大切にしていきたい。	
	③自分の教育・保育の在り方や悩みについて、同僚の教職員や上司等と話し合っている	3.4	少しの時間をみつけて話し合えるようにしている。	
	④専門知識や技能の他に、趣味や読書・ボランティア活動などにも関心をもっている	3.1	もっと様々な分野に興味・関心を持っていきたい	

<こども園の教育・保育をより充実していくための御提言>

・行事の精選